

# カラスの被害を防ぐために

毎年この季節になると、「カラスに襲われる」などの相談が多数寄せられます。カラスの習性から付き合  
い方を探ってみましょう。

**カラス被害の相談先**  
〈公園の場合〉  
都市計画課 内2103  
☎463-0374  
〈ごみ対策〉  
資源リサイクル課  
☎456-1593

- ごみを食い散らかす**  
カラスがごみをあさる様子を観察すると、赤っぽいものや濡れたものを狙っています。これは、栄養価のある食べ物（肉や魚）が見つかる確率の高い目印としているようです。
- 攻撃してくる**  
カラスは鳥類の中でも子育て熱心で、卵を産む5月からひなが巣立つ6月は特に神経質になります。巣やひなに近づく人間はカラスにとって危険な敵なのです。
- 鳴き声がうるさい**  
カラスはお互いの存在を確かめたり、自分の存在を誇示したりするほか幼鳥が親鳥を呼んだり、食べ物をねだったりする際に鳴き声を発します。特にこの時期は一段とにぎやかになります。
- カラスは掃除屋**  
カラスは生態系の中では消費者であるとともに、死体を食べて片付ける自然の中の掃除屋の役目をしています。そして、カラスのふんはさらに小さな動物やバクテリアによって分解され、再び植物の栄養となりやすい形にされます。カラスは自然の中のリサイクルが始まるきっかけを作る生き物といえます。

## カラスはなぜ増えたか

生ごみや残飯という形で食べ物  
物が供給され、小さな公園の樹木から緑地や庭木など、巣作り  
の場所もたくさんあり、天敵と  
なる猛きん類のいない私たちの  
まちはカラスには好条件なので  
す。そしてこれらの条件の多く  
は人によって与えられたものだ  
といえます。カラスの数を減ら  
して、私たちとつまく共生でき

るよう、まずは一人一人の小さ  
な協力が重要です。

## 被害を未然に防ぐ

脅しの効果を狙った防除器具  
は、カラスが慣れてしまうため  
効果は短期的なものと考える必  
要があります。速効性はなくな  
り、長期的にみて、確実にカラ  
スの数を減らすには次のような  
対策が効果的です。

- ・ 収集日当日の午前8時30分ま  
でにごみを出す。
- ・ 生ごみをごみ袋の奥に入れ、  
きちんと閉じるなど、外から見  
えないように工夫をする。
- ・ クリーンネットで、ごみがは  
み出さないようにしっかりと覆っ  
て固定する。

## ごみの出し方

## 無用な刺激をしない

- ・ 卵やひな、巣立つたばかりの  
子を守るため、激しく威嚇・攻  
撃することがあります。繁殖期  
の5月から7月のひなが巣立つ  
6月まで集中します。カラスか  
らの攻撃を防ぐためにはカラス  
を刺激しないことです。
- ・ イラスト(図)の行動に気が  
ついたら早めに立ち去りましょ  
う。ただし、どうしても近づか  
なければならぬ場合は、帽子  
や傘で防御することも必要です。  
それでも攻撃が激しい時は、

巣(卵・ひな)を除去するとい  
う対策もありますが、時期を誤  
ると巣を作り直したり、さらに  
攻撃性を増すこともあります。

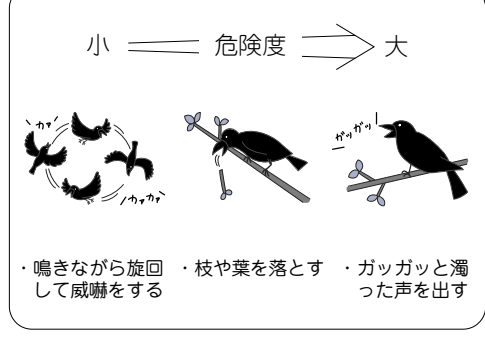
## 食料を与えない

- ・ 庭やベランダに置くペットの  
餌を取られないように注意する。
- ・ 餌付けをしない。(カラスの  
貴重な食料となり、人を恐れな  
い習性となって、繁殖期に被害  
が生じる原因になります。カラ  
スを対象にしない餌やりでも、  
すきを狙ってカラスが横取りし  
おなじ効果を与えることになり  
ます)

## 巣材を与えない

針金ハンガーは出しっぱなし

## カラスの危険な行動



にしない。(鉄塔や電柱に巣を  
作ると停電などの被害も起こし  
ます)

## 巣を作りにくくする

- ・ 庭木の二股、三股になってい  
る枝木をせん定して巣を作りに  
くくし、また下からのぞけるよ  
うにする。(カラスは餌場に近  
く人目につかない所に巣を作  
ります)
- ・ 巣が作られたら、卵を産む前  
に巣落しするのも効果的です。  
(繁殖期に卵を産めないとカラ  
スが困って場所を変える可能性  
があります)

**野生動物に  
えさをあげないで!**

生態系のバランスを崩し、  
鳴き声やふんなど苦情の原因  
にもなります。  
カラス、ハト、たぬきなど、  
野生動物に餌付けするのはやめま  
しょう。

申請後、審査のうえ許可となり  
ます。無許可で卵、ひなを捕獲  
すると罰則の対象となります。

※有害鳥獣捕獲許可…環境保全  
課で申請を受け付けています。

※有害鳥獣捕獲許可…環境保全  
課で申請を受け付けています。